静岡新聞で学ぼう

Newspaper in Education

静岡新聞

全盲セーラー 岩本さん世界初 太平洋横断

米西海岸から福島 無寄港

小型ヨットで米国西海岸から太平洋横断に挑戦した全盲のセーラー岩本光弘さん(52)が20日、ゴールの福島県いわき市の小名浜港に到着した。2月24日に米サンディエゴを出港し、健常者の米国人男性とペアで全長約12㍍の「ドリームウィーバー号」を操作して無寄港で約1万4千㌔を航行してきた。日本視覚障害者セーリング協会によると、晴眼者(目の見える人)が風の向きなど状況を伝えながら、全盲の人がヨットのかじと帆を操る「ブラインドセーリング」での太平洋横断は世界初。

岩本さんは20日午前9時ごろ「ただいま。ありがとう」と手を振りながら入港。支援者らに「諦めないで夢を実現できた私は、世界一幸せ者だ」と笑顔で語った。

岩本さんは2013年、今回と同様のやり方でキャスターの辛坊治郎さんと日本から米国に向けてヨットでの太平洋横断に挑戦したが、浸水による遭難事故で失敗。太平洋上で海上自衛隊の救難飛行艇に救助された。事故はクジラとの接触が原因とみられている。

当時は無謀な冒険だなどとして一部で批判的な声も出た。この事故によるトラウマを乗り越えるためにトライアスロンを始め、「絶対に諦めない」という信念から今回の再挑戦を決めたという。

「夢 □ ことが大切」

岩本さんは20日「夢を持ち続け、諦めないことが大切だ」と成功の喜びを語った。「こけても良い。もう一度立ち上がって歩きだそうよ」と語り、挫折を乗り越える素晴らしさを多くの人と共有したいとした。台風並みの強風や大波にあおられ船は大きく傾いたという「立ち上がれない時が一番怖かった」という。

米国西海岸から小型ヨットで太平洋を横断し、小名浜港に到着した岩本光弘さん。右は同乗した米国人男性＝20日午前9時すぎ、福島県いわき市

※「全盲」は「ぜんもう」と読みます。

2019年4月21日朝刊

① 記事中の全盲のセーラー岩本さんはどこの横断に成功したのか書きなさい。

[　　]横断

② 見出しの□に入る4字の言葉を記事中から探して書きなさい。

③ 記事の中で、特にあなたの心に残ったところ(1カ所)の文の右側に線を引き、そこに線を引いた理由を、30字以上40字以内で書きなさい(「、。」などの句読点を含む)。

←この行まで書くこと

年　　組　　名前

作問者:NIEアドバイザー　矢沢 和宏(焼津市立豊田中学校 校長)(中学1～3年／道徳・総合・特別活動)